

大学等奨学生予約の募集について

(独立行政法人 日本学生支援機構)

令和4年度 大学・短期大学・専修学校専門課程(※)に進学を予定される方の奨学金予約の募集が始まります。奨学金の申し込みを希望する方は、申請書類をお渡ししますので、本校事務室へお越しください(※一部取扱のない大学等もありますのでご注意ください)。

また、申請の提出期限を下記の通りにさせていただきます。学校からの推薦手続きがありますので、提出期日は必ず守るようお願いいたします。

なお、申込資格は①令和4年3月に卒業予定の者、②卒業後2年以内の者となっております。ご注意ください。

申請書類提出期限：第1回5月31日(月)、第2回6月30日(水)

※入力可能日から提出期限までが昨年度よりも短くなっています。お手をかけますが、事務処理・機構への提出期限があるため申し込みは期限厳守でお願いします。申請書類受け取り後、必要となる諸書類を早めにご用意いただき、入力に備えてください。また、貸与奨学金の場合は保証人が必要となる場合がありますので、ご承知おきください。

※マイナンバー提出書類については、申請者が直接機構に提出します。ご注意ください。

(※申請書提出前にインターネットでの入力が必要です)

【1】貸与型奨学金

1 貸与月額

(1) 第一種奨学金 (無利子)

区 分	大 学		短期大学・専修学校	
	国公立	私 立	国公立	私 立
自宅最高月額	45,000 円	54,000 円	45,000 円	53,000 円
自宅外最高月額	51,000 円	64,000 円	51,000 円	60,000 円
最高月額以外	20,000～50,000 円			

※家計によって申込可能な月額が決まります(進学後、貸与中に他方の月額に変更可)

※給付奨学金を併せて利用する場合、第一種奨学金の貸与を受けられる上限額が制限されます

(2) 第二種奨学金 (有利子)

○2万円～12万円(1万円単位)の中から必要な額を選択できます

※大学入学後、金額変更可です

(3) 入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)

○10万円、20万円、30万円、40万円、50万円の中から選択した額を上記奨学金の初回振込時に併せて貸与されます。

2 貸与期間

○令和3年4月から卒業するまでです(原則)。

【2】 給付型奨学金

1 給付月額

区 分	大 学・短期大学・専修学校(専門課程)			
	国公立		私立	
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	38,300円 (42,500円)	75,800円
第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	25,600円 (28,400円)	50,600円
第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	12,800円 (14,200円)	25,300円

2 対象者の要件(ここでは家計の経済状況に係る要件のみ掲載します)

○所得要件 住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生等

具体的には、以下の支援区分(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分)のいずれかに該当すること

●第Ⅰ区分 住民税非課税世帯の者(年収目安 約270万円以下)

●第Ⅱ区分 住民税非課税世帯に準ずる世帯の者(年収目安 約300万円以下)

●第Ⅲ区分 住民税非課税世帯に準ずる世帯の者(年収目安 約380万円以下)

※各区分の具体的な基準等については、法令で規定される予定

○資産要件 本人及び生計維持者の預貯金、有価証券、現金等の資産の合計額が基準額未満であること(ただし、資産に関する証明書の提出は不要となります)

●生計維持者が1人の場合 1,250万円 ●生計維持者が2人の場合 2,000万円

※その他、学業等に係る要件などがあります

【3】 その他

○「申込みのてびき」をよく読み、不備のないよう手続きを進めてください。

○書類によって提出先が異なります。重複しますが、説明をよく読んでください。

○予約採用が決定した後も、大学進学決定後に進学届の手続きを行う必要があります。

○在学中に毎年度、適格認定などの事務手続きがあります。

○貸与型の奨学金は、大学終了後に返還の義務があります。

(独)日本学生支援機構のホームページにおいても、情報を提供していますので活用して下さい。(制度の詳細内容は、支援機構のホームページでご確認ください。)

なお、申し込みは学校を通じて行われます。ご注意ください。

埼玉県立川越高等学校
大学等予約奨学金担当
(学校代表) 049-222-0224